

夏休みの思い出の一つは、映画としては十一年ぶりに観客科員や配給収入の記録を塗り替えた宮崎駿監督のアニメ映画「もののけ姫」の登場ぶりだろう。人間と自然との共存というハッピーエンドをあえて否定し、人間が豊かに暮らすためには自然を破壊せざるをえないという歴史を厳しく見つめぬこの映画は、あなたの心にどう何を残したのだろうか▼ワイルドウォッチ研究所の八月二十八日発表のレポートによれば、人間以外に二百十三種いる霊長類の半分近頃が絶滅の危機に瀕しており、オランウータンはこの二十一年間で生息する森の八〇%以上を失った。開発という名の森林伐採や狩猟が、彼らを急速に追いつめているのである▼関西大学探検隊員四人が、この秋、アフリカ・マダガスカル熱帯雨林で地上三十メートルの「樹上生活」に挑戦するといふ。登山用ロープを伝て木から木へ、一か月かけて約一キロを移動しようとしている計画。マダガスカルでもキツネザルの十五種が滅び、残る三十種のうち二十種が絶滅の危機に瀕している。森を守りながら森のルールを学び、共に生きる、そのヒントを得てくることを期待したい。

（植村邦彦）



3月下旬 日本育英会  
関西大学 奨学生募集説明会 新2、4年次生  
財団

【**学生寮・下宿**】

12月上旬 学生寮入寮希望者（在学生）募集要項の公告  
1月上旬 学生寮入寮出願者（在学生）の受付開始  
3月上旬 在学生の下宿紹介（中旬まで）書類、選考  
中旬 学生寮入寮出願者の第1次（面接、選考）  
学生寮入寮出願者の第2次（面接、選考）

◆……就職関係……◆

10月中旬 第1回就職ガイダンス  
3月下旬 第2回就職ガイダンス

## 学習環境の整備

**工学部教授 山本 登著**  
**「非線形数学入門」**  
 (関西大学図書部 一九〇円)  
 非線形現象の研究は、非線形  
 形振動、流体連立をはじめ機  
 械・物理・化学反応や動物の  
 集団の盛況、気象反応や物  
 体の構造に於いて、その近  
 年急激に発展してゐる。そ  
 れに付つて、非線形現象を空  
 間の基礎となる非線形数学の  
 めも、欧米諸国では盛んに研  
 究されておられ、研究論文は  
 かにも本院向け教科書の数々  
 多く出版されてゐる。

## 緊急四項目を中間報告

いて紹介、解説されている。非線形現象に興味をもつ大学レベルの学生に本書が役立つかと思われる。なお、ミスプリントが散見されるのは残念である。

藤田民良

**出版部だより**

関西大学出版部では、この度の「本学非常勤講師 中城建彦氏による『教育を構想する人びと』」を出版した。

本書は「教育とは何かの(1)の問いかけの下に、ソクラテス・ピタゴラス、ヒャジヤなど十人の

公開講座のお知らせ

|   |           |       |         |
|---|-----------|-------|---------|
| ス | イッ・ベルギーほか | ドイツほか | ・スペインほか |
|---|-----------|-------|---------|

ドイツはカ

|               |               |           |
|---------------|---------------|-----------|
| 品質を比較する上で工業規  | ではありません。製品構成や | 合衆国・ドイツほか |
| るはわからない。そこで製品 | 品質の問題を折り込む形で比 |           |
| 較をしなければ、本当のど  |               |           |
| 合衆国ほか         |               |           |

——研究を進める上での悩みに  
ついているわけです。

——研究を進める上での悩みに  
を教えてください。

前者に関しては、資料収集  
や調査が困難なことですね。  
日本におけるラテンアメリカ  
研究は歴史が長く、研究者の層  
も薄いので、日本で入手でき  
る資料にはおのずから限界が  
あります。その一方で予算と  
時間の制約からいってそれと  
ラジに出掛けられないのが

鉄鋼業は、  
後にして之を。鉄鋼連立  
の關係にて、鐵鋼連立  
や鉄鋼関連工業規格に関する  
データベースを構築している  
關係で、膨大なデータ入力・  
編集作業のための人材予算  
の確保に苦労しています。

|        |     |     |         |
|--------|-----|-----|---------|
| 八月     | 三日  | (日) | 岡山市(市)  |
| 八月     | 五日  | (火) | 米子市(市)  |
| 八月     | 八日  | (金) | 富山市(市)  |
| 八月     | 十日  | (日) | 福井市(市)  |
| 同      |     |     | 名古屋市(市) |
| 九月二十一日 | (日) |     | 豊岡市(市)  |
| 九月二十八日 | (日) |     | 新潟市(市)  |

# 中南米經濟論

「研究を進める上での悩ましいところを教えてください。」  
前者者に関しては、資料収集に困難なところと云々、  
日本に於けるランダム・アメリカから限らず、  
研究は歴史が浅く、研究者の裾野も狭く、  
資料はおおのから人手が足りない、  
もう一つは、日中で資料が揃わない、  
時間的制約からいってそれ、  
ランダルに出掛けないといけない、  
後者に関しては、鉄鋼製品と  
鉄鎖連鎖工業格に関する  
データベースを築いて、  
関係者、膨大な入力人力を  
編集作業のための人材と算  
定の確保の苦勞にいます。

国際競争力比較に新視点を導入

時間の制約からいって、それとラジルに出掛けられないのがつらいですね。

後者に関しては、鉄鋼製品や鉄鋼関連工業規格に関するデータベースを構築している関係で、膨大なデータ入力・編集作業のための人材と予算の確保に苦労しています。

全国十四都市で

教育懇談会開く

|           |       |
|-----------|-------|
| 同         | 名古屋市② |
| 九月二十一日(日) | 豊岡市⑦  |
| 九月二十八日(日) | 新潟市⑥  |

平成10年度 在外研究員の紹介

| 職名     | 氏名        | 期   | 出                            |
|--------|-----------|-----|------------------------------|
| 法学部    | 教授 山本 慶介  | 六か月 | アメリカ合衆国・カナダ・イギリス・ドイツ・フランス    |
| 文学部    | 教授 内田 慶市  | 一年  | アメリカ合衆国・イギリス・フランス・オランダ・中国ほか  |
| 同      | 教授 平田 渡   | 一年  | スペイン・メキシコほか                  |
| 同      | 助教授 秋田 浩  | 一年  | エジプト・アメリカ合衆国・イギリス・フランスほか     |
| 同      | 教授 奥 純    | 六か月 | フランス・アメリカ合衆国・カナダ             |
| 同      | 教授 平田 重和  | 三か月 | フランス・ドイツ・ギリス・イタリア・スペインほか     |
| 同      | 教授 諸沢 巖   | 六か月 | ドイツ・スイス                      |
| 経済学部   | 教授 植村 邦彦  | 一年  | ドイツ・スイス・オーストリア・フランス          |
| 同      | 助教授 松尾 精彦 | 一年  | イギリス                         |
| 同      | 教授 若森 章孝  | 六か月 | アメリカ合衆国・イギリス・フランス・ドイツ・ベルギーほか |
| 同      | 教授 羽島 正興  | 六か月 | イギリス・アメリカ合衆国                 |
| 商学部    | 教授 池原 敬二  | 六か月 | アメリカ合衆国・イギリス・フランス・ドイツほか      |
| 同      | 教授 藤澤 等   | 六か月 | マダガスカル共和国                    |
| 社会学部   | 教授 藤澤 等   | 六か月 | マダガスカル共和国                    |
| 総合情報学部 | 教授 上島 紳一  | 一年  | アメリカ合衆国                      |
| 同      | 助教授 小田原 敏 | 一年  | カナダ                          |
| 同      | 教授 井上 宏   | 四か月 | オーストラリア・シンガポール・アメリカ合衆国・ドイツほか |
| 工学部    | 助教授 河原 秀久 | 一年  | カナダ・アメリカ合衆国                  |
| 同      | 助教授 坂野 昌弘 | 一年  | アメリカ合衆国・カナダ・スイス              |
| 同      | 専任講師 青田 浩 | 一年  | アメリカ合衆国                      |
| 同      | 教授 今西 茂   | 二か月 | イタリア・ドイツ・スペイン・アメリカ合衆国ほか      |

BOOK  
新刊紹介

ス現象の發生を説明する理論の一つである。大域分岐について紹介、解説されている。非線形現象に興味をもつ大学院レベルの学生に本書が役立つものと思われる。なお、ミスプリントが散見されるのは残念である。

(藤田武良)

出版部だより

度、本学非常勤講師の中城進氏による「教育を構想する人びと」を出版した。

本書は、「教育とは何か」の問いかけの下に、ソクラテス、ルソー、ピアジェなど十人の「教育構想家」の教育思想を解題した作品である。

